

December  
12

## 騰々舎便り



社会福祉法人 任運社 障がい者支援施設 謄々舎

〒879-6601 大分県豊後大野市緒方町馬場796-1 TEL0974-42-3578 (事務室)  
FAX0974-42-4187

TEL0974-42-3579 (寮母室) ※土日祝日はこちらにおかけ下さい。

《E-mail》 toutosha@gold.ocn.ne.jp

《ホームページ》 <http://ninun.or.jp/> ※任運社内では介護職を『寮母』と呼びます

編集・印刷・発行 謄々舎広報研修委員会



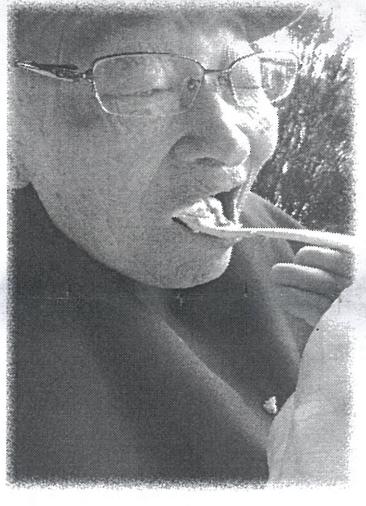
11月9日(水)赤峰満明さん、藤田清隆さん、羽田野俊則さんがバスハイクが出かけました。仲良し3人組で話し合った結果、阿蘇方面に向けて出発しました。車窓からはスキや紅葉が見て、季節を感じる事ができたようです。気分も高揚し、歌ったりおしゃべりがはずんだりと賑やかな車内でした。最初の目的地の大観峰に着くと、下車してコーヒーを飲みながら景色を楽しみました。

昼食は阿蘇の赤牛丼を購入して、新阿蘇大橋の広場に行き、「この肉は美味しいなあ。」と話しながら、美味しそうに食べていました。帰りは久住に周り、ガソジーファームでソフトクリームを食べました。

「楽しい時間はあっという間にすぎるなあ。」という感想通り、皆さん久しぶりの外出を十分楽しんだようです。感染対策の為、制限ある中のバスハイクでしたが、皆さんの笑顔も見る事ができ、私達も嬉しく思いました。  
(寮母 工藤睦美)



## \* ● \* バスハイク \* ● \*



11月11日(金)少し曇り空でしたが寒すぎる事はなく秋らしい気候の中、室原恒喜さんと木崎正一さんがバスハイクに出かけました。最初は隣町の用作公園に行きました。車窓から見る紅葉の景色はとてもきれいでいた。紅葉を鑑賞した後は、竹田市の水の駅あづるへ行き、テイクアウトで昼食をとりました。出来立てのおぼろ豆腐やプリン食べたり、焼酎を飲んだりと話も弾みながら楽しいひと時を過ごしました。食後のデザートは定番のソフトクリーム。今回はみどり牛乳の工場直売所へ行きました。久しぶりのスイーツということで、とても喜んでいました。最後に道の駅のつはるに寄り、ななせダムを眺め帰路につきました。  
(寮母 白石宏憲)



11月1日(火)、佐藤保彦さん、小堀真義さん、染矢広美さんが阿蘇方面へバスハイクが出かけました。染矢さんは入居されて初めての外出行事でした。

風もあり気温も低めでしたが、観光客も少なく、ゆっくりと新旧の阿蘇大橋を見学する事が出来ました。



## \* ● \* バスハイク \* ● \*



11月2日(水)絶好のバスハイク日和の中、堀トミ子さん、是石浩之さん、三浦智恵子さんがバスハイクが出かけました。今年は阿蘇方面に行かれる方が多かったですが、今回は延岡方面へ行きました。途中、雲行きが怪しくなり雨を心配しつつ、昼食用に宮崎名物のチキン南蛮等をテイクアウトするなどして目的地を目指しました。昼食は、海が見える方財海浜公園でとりました。久しぶりに見る海に感動しながら、美味しいご飯を食べ、皆さん満足な様子でした。食後しばらく海を眺め、帰路につきました。帰りに清川町の桃ソフトクリームを食べながら、「今日はすごく楽しかった。」と喜びの声が聞かれました。  
(寮母 白石宏憲)





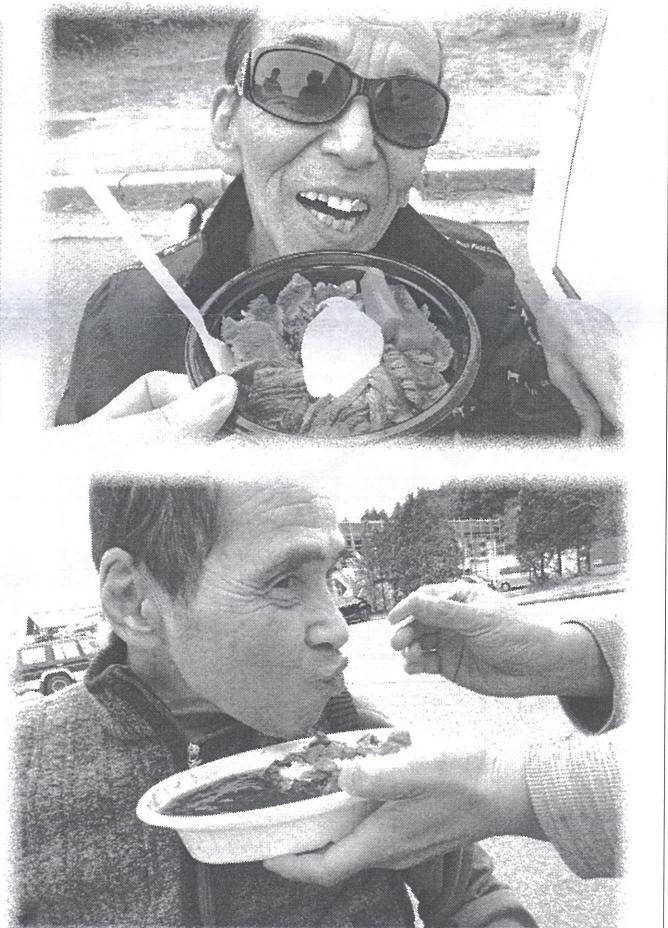
10月26日(水)佐藤由美子さん、佐々木栄子さん、阿南克哉さんが阿蘇方面へバスハイクに出かけました。久々の外出に皆さんの気分も上がり、話し声が止むことなく賑やかな道中でした。6年前の熊本地震で崩落した阿蘇大橋とその後作られた新阿蘇大橋を見学し、地震の被害の大きさを改めて感じていました。昼食は、近くのあ弁当屋さんで各々好きな物を購入し、少し離れた公園で食べました。その後、道の駅でソフトクリームを食べて、帰路に着きました。お腹もいっぱいで暖かい日差しの中、皆さん眠くなつたようで、帰りの車中は朝とは違いとても静かでした。



# バスハイク

10月27日(木)、甲斐修さん、後藤照孝さん、和田由香さんがバスハイクが出かけました。曇り空の下、雨を心配しながら9時半過ぎに出発しました。赤牛専門店で昼食をテイクアウトし、新阿蘇大橋を渡り、草千里へ行き、雄大な景色を眺めながらご飯を食べました。少し肌寒かったですが、赤牛肉が美味しかったようで満足されていました。

食後は久住高原をドライブし、途中ソフトクリームを食べて帰りました。久々の外出に少し疲れも感じたようですが、「とても楽しかった。ありがとう。」と喜ばれています。(竇母 白石宏靈)



自治会通信

令和4年11月15日(火)開催

◆吉田施設長より

- ・バスハイクを実施出来て良かったです。制限が少ないので、晴天の日は走行距離も長いです。
- ・今年もあと1ヶ月半となりました。健康で楽しく、明るい年末を迎えましょう。（羽田野氏）
- ・エロナの感染者が増えてきています。皆さん気を付けましょう。（甲斐氏）

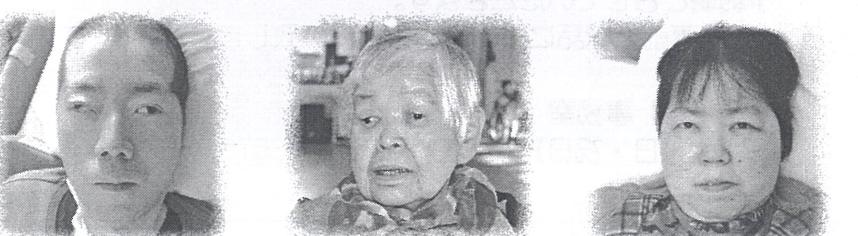
◆役員より  
・全ての浴槽のヘッドレストがネジで固定して  
も直ぐに動いてしまい、場合によつては首が痛  
くなります。（工藤氏）  
・西棟の洗面所の水の出が悪いです。特に右端  
ですが、左側から右側に行くほど出難くなつて  
いるようです。（井出上氏）  
↓2件とも確認し、対応します。（吉田施設長）

◆ ◆ ◆

・甲斐寮母主任より  
・忘年会、クリスマス会は昼食がメインとなり、  
11時の開始に合わせて会場等の準備をします。  
しかし、入浴を通常通り行うと、会場準備の時  
間もなく開始の時間も遅くなります。その為、  
忘年会（女性の入浴日）、クリスマス会（男性  
の入浴）それぞれ入浴を中心させていたきた  
いと思います。よろしいでしょうか？  
事委員に全てお任せします。

↓中止しても良いです。（自治会役員）

# 12月の誕生者



森川義秋さん 45歳

ハンサムな森川さん。若い頃はモテモテだったそうです。♥

堀下ミ子さん 83歳

早く家族のみんなと直接面会出来るように、と願う毎日です

後藤清子さん 53歳

最近は離床して、活動に参加する事も多くなりました

11月5日(土)午前、入院中の病院にてお亡くなりになりました。

佐藤さんは、令和4年2月21日に入居されました。難病を患いながらも、「自分でできることは自分でやりたい、長生きしたい」と前向きな佐藤さん。職員と一緒に、生活スタイルを見直し、色々な行事や活動に取り組んでいました。しかし始めた矢先の突然のお別れになりました。心よりご冥福をお祈り申し上げます。

佐藤 恵理子様

11月5日(土)午前、職員が見守る中、眠るところにお亡くなりになりました。騰々舎の最高齢でした。

前田さんは、開所間もない昭和53年5月1日に入居されました。若い頃に学ばれた洋裁の技術は素晴らしく、晩年まで衰えることはありませんでした。また、チャレンジ精神旺盛で、50歳の時にはやり投げで国体に参加し見事金メダルを受賞されました。

いつも笑顔と感謝の気持ちを忘れることのなかつた前田さん。たくさんの思い出をありがとうございました。

**任運社福祉サービス相談委員会**

11月17日(木)に開催。  
 ①気管カニューレの自己抜去②誤投薬、以上2件が報告されました。

今後の対応としては、  
 ①気管カニューレの固定紐が緩んでいないか、こまめに確認する  
 ②薬のダブルチエック、服薬介助直前の最終確認を絶対に怠らない事を申し合わせました。

次回は12月15日(木)に開催されます。

(サービス管理責任者 工藤奈々)



## 12月の行事予定

- 6日(火) 忘年会
- 15日(木) 任運社福祉サービス相談委員会
- 23日(金) クリスマス会
- 29日(火) 利用者・職員対話会
- 28日(水) 餅つき

(施設長 吉田 大)

## 新型コロナウイルス対策に伴う 面会制限一部緩和について

騰々舎では7月15日より面会制限をさせていただいておりましたが、9月12日より窓越し面会のみ再開する事となりました。当法人におきましても、感染者を出さぬよう職員一同感染対策に取り組んでおります。ご家族の皆様にはご心配とご迷惑をお掛け致しますが、入居者の皆様の命を守る為の対策ですので、ご理解とご協力の程宜しくお願ひ致します。

### 面会について

面会者…窓越し面会の為、ワクチン接種の有無は問いません。  
 人数制限もありません。

面会場所…旧騰々舎食堂前のテラス（新舎屋へは入れません）  
 面会時間…面会時間は20分以内とします。

### 予約制とさせていただきます。

事前に電話にてご予約をお願い致します。

【平日】事務室 0974-42-3578

【土・日・祝日】寮母室 0974-42-3579

## 委員会報告

★防災対策委員会  
 ★セント周辺の清掃を行います。  
 ★事故対策委員会  
 最近、転倒事故が増えています。  
 ★セ・セー・マットなど器機を使用す  
 る事で、事故防止、発生時の早期  
 対応を図ります。  
 ★空喀痰・吸引委員会  
 空気が乾燥すると痰が硬くなり、  
 吸引し難くなる為、加湿に努めて  
 います。  
 ★対応委員会  
 ★事務委員会  
 ★行委員会  
 ★大・空喀痰・吸引委員会  
 ★12月は忘年会、クリスマス会と  
 大きな行事があります。皆さんに  
 楽しんで頂けるように計画してい  
 ます。  
 ★行委員会  
 ★面口や施設内に赤い装飾が  
 全職員で努力しています。  
 ★感染症対策委員会  
 全国的に感染が再拡大していま  
 す。  
 ★止付・拘束・虐待防止委員会  
 気を緩めることなく、感染防  
 止策に取り組みます。  
 ★姿勢保持ベルト等が適切に使  
 用されています。  
 ★施設内外の行事が多く、紙面が  
 増えていました。来年こそは、  
 ナも落ち着き、色々な活動を  
 報告できるよう祈るばかり

早いもので本年も残すところわずかになりました。今年も、新型コロナウイルス感染症対策に明け暮れた一年でした。感染防止の活動も制限せざるを得ない日々が続き、入居者の皆さんやご家族、関係者の皆様にご迷惑をおかけしました。しかし、皆様にご理解、ご協力いただいたお陰で、同法人内ではクラスターを発生させる事無く過ごせました。心より感謝申上げます。

まだまだ、先が見通せない状況ではありますが、引き続き職員一同、感染防止対策に努めてまいります。

来年もどうぞよろしくお願い致します。

（設施長 吉田 大）

## 騰々任運